

東京都下水道局では、2018年度に、若者向け
東京都下水道発信プロジェクト
「東京地下ラボ by 東京都下水道局」を実施しました。
この冊子は、東京都下水道の魅力発信することを
目的に、本プロジェクトに参加した大学生が
制作したものです。

CONZINEは、日本が誇る
下水処理の技術を参考に
制作しています。

そこで生かされた美しい水は
私たちの暮らしの源です。

その水は暮らしの中で
私たちの日々の暮らしを
支えています。

水 SAY

東京
地下
ラボ



このZINEは
日々頑張っていく中で
もやもやを感じる
あなたに読んでほしい。

この時代の透明を作る
僕らのRequiemが
あなたに届きますように。

✓ open

水

と

時代

と

僕ら

「僕らはこの時代を洗う。」

君が、トイレを知ったとき
僕らは透明な拍手をする。

君が川辺に座るとき
僕らは透明な波になる。

透き通った君の毎日
君の透明を
僕らは、守りたい。

清らかな

情熱

「君の水は」

君は1日に

バケツ22杯分の水を

浴びている。

その水には自然の美しさに戻す

僕らの努力が

1日かけて注がれている。

君の暮らしの水は

清らかな情熱でできている。

僕たちの
川

「当り前の」

この景色は
変わらないでいたらいい。

当り前の川は
当り前にあってほしい。

君の前を流れるのは
僕らの夢だから。

毎日少しずつ

モヤモヤが積み重なって
生まれたばかりの透明は
濁っていく。

お疲れ様。

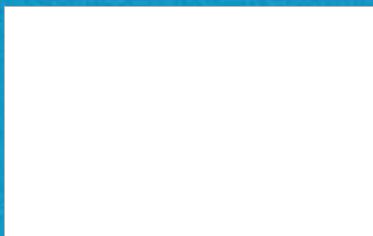
頑張った君のこころを
すっきりさせよう。

「君の透明を守るために」

濁っていく自分にバイバイしよう。

忘れたいことを書いて

トイレに流そう。



君のモヤモヤを浄化させよう。

下水道局は、君のすっきりとした
毎日を応援しているよ。